

平成21年度 北海道女子ゴルフ協会 研修会

シニアの部

第2回例会

札幌北広島ゴルフ倶楽部（東コース）

競技の条件

1. ゴルフ規則 日本ゴルフ規則とこの競技のローカル・ルールを適用する。
2. 使用球の規格 『公認球リストの条件・ゴルフ規則付I (c) 1b』を適用する。(185P参照)
3. ホールとホールの間での練習禁止 『ゴルフ規則付I (c) 6b』を適用する。(189P参照)
4. 競技終了時点 競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

ローカル・ルール

1. アウト・オブ・バウンズは白杭をもって境界を標示する。
2. コース内の池は、すべてラテラルウォーターハザードとし赤杭または赤線でその境界を標示する。
3. 修理地は青杭または白線で標示する。
4. コース内の道路、通路、排水溝、排水溝蓋、コースを形成している岩石、金網、球止めネット、は動かさない障害物とする。
5. No.10 ホールにおいて球が池に入った場合は、罰打1を加えて前方特設ティよりプレーすることができる。
6. No.8 ホール球が電線に当たった場合は無罰でもとの地点から打ち直しすることができる。

(注) No.13 ホール、No.16 ホールの黄色線杭は使用いたしません。

注意事項

1. 競技の条件、またはローカルルールで追加変更のあるときは、倶楽部ハウス内に掲示して告示する。
2. パー3のホールでは、パターをする前に後続組がティグラウンドに来た時打たせること。
3. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当に空けないように注意すること。

競技委員長 前野 紀子